



# 3

## スポーツ

- 3-1 別府市総合体育館
- 3-2 市民体育館
- 3-3 西部地区体育館
- 3-4 南部地区体育館
- 3-5 中部地区体育館
- 3-6 朝日大平山地区体育館
- 3-7 野口ふれあい体育館
- 3-8 市民球場
- 3-9 実相寺球場
- 3-10 野口原総合運動場（管理棟）
- 3-11 実相寺サッカー競技場  
（管理棟）
- 3-12 実相寺多目的グラウンド  
（実相寺中央公園管理棟）
- 3-13 弓道場・アーチェリー場
- 3-14 公園テニスコート
- 3-15 温水プール
- 3-16 青山プール
- 3-17 セーリング艇庫
- 3-18 ヨット艇庫

### 3. スポーツ

#### 3-1 別府市総合体育館

所在地	青山町8番37号
構造	鉄骨造一部鉄骨鉄筋コンクリート造
延床面積	20,735.97㎡
建築年	平成15年
構成施設	メインアリーナ・サブアリーナ・スポーツ講習室・トレーニング室・ミーティング室・選手控室等
管理形態	指定管理
施設所管課	教育委員会スポーツ健康課
避難所指定	あり（収容）
耐震性	●耐震基準：新



体育館や競技場などのスポーツ施設は、市民の健康増進並びに競技力向上の場を提供するとともにスポーツ観光に寄与することを目的として設置されています。

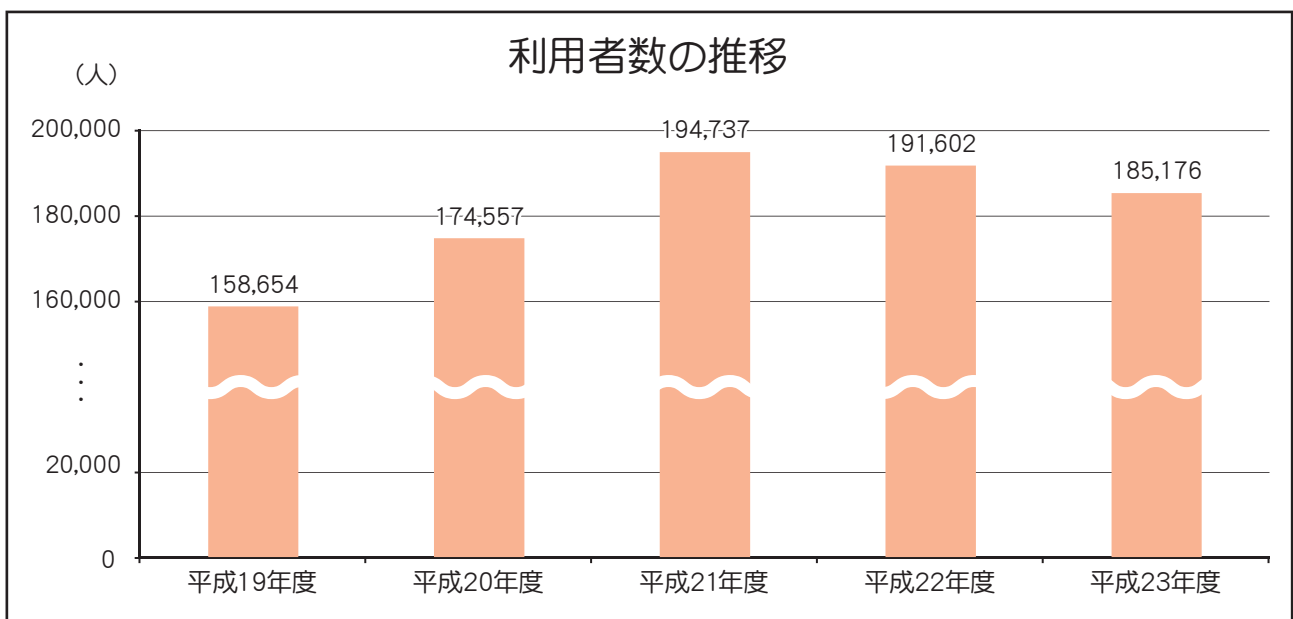
総合体育館は、旧別府球場跡地にスポーツ観光の核施設として平成15年に設置されています。

施設の状況としては、経年劣化により空調設備や電気器具などに不具合が見られるようになっており、簡易な修繕工事が必要となっています。

利用状況としては、団体、個人とも利用頻度は高く、平成21年度以降は19万人前後で推移しています。

平成23年度の団体の施設別利用者数は、メインアリーナが75,179人、サブアリーナが51,430人、会議室が5,812人となっています。また、個人の目的別利用者数は、トレーニングが48,306人、バドミントンが2,600人、卓球が662人、ランニングが1,187人となっています。

収 入	
使用料等	—
施設にかかる経費	
人件費	587千円 正職員(0.1人)
光熱水費	0千円
修繕料	439千円
役務費	0千円
委託料	3,234千円
指定管理料	42,281千円
工事請負費	200千円
その他の支出	0千円
合計	46,741千円
減価償却費	107,205千円(参考値)



【平成23年度 開館日数：310日】

### 3. スポーツ

#### 3-2 市民体育館

所在地	大字別府3016番地の1
構造	鉄筋コンクリート造
延床面積	2,616.00㎡
建築年	昭和55年
構成施設	アリーナ・柔道場・剣道場・会議室等
管理形態	指定管理
施設所管課	教育委員会スポーツ健康課
避難所指定	なし
耐震性	○耐震基準：旧 耐震診断：未 耐震補強：未

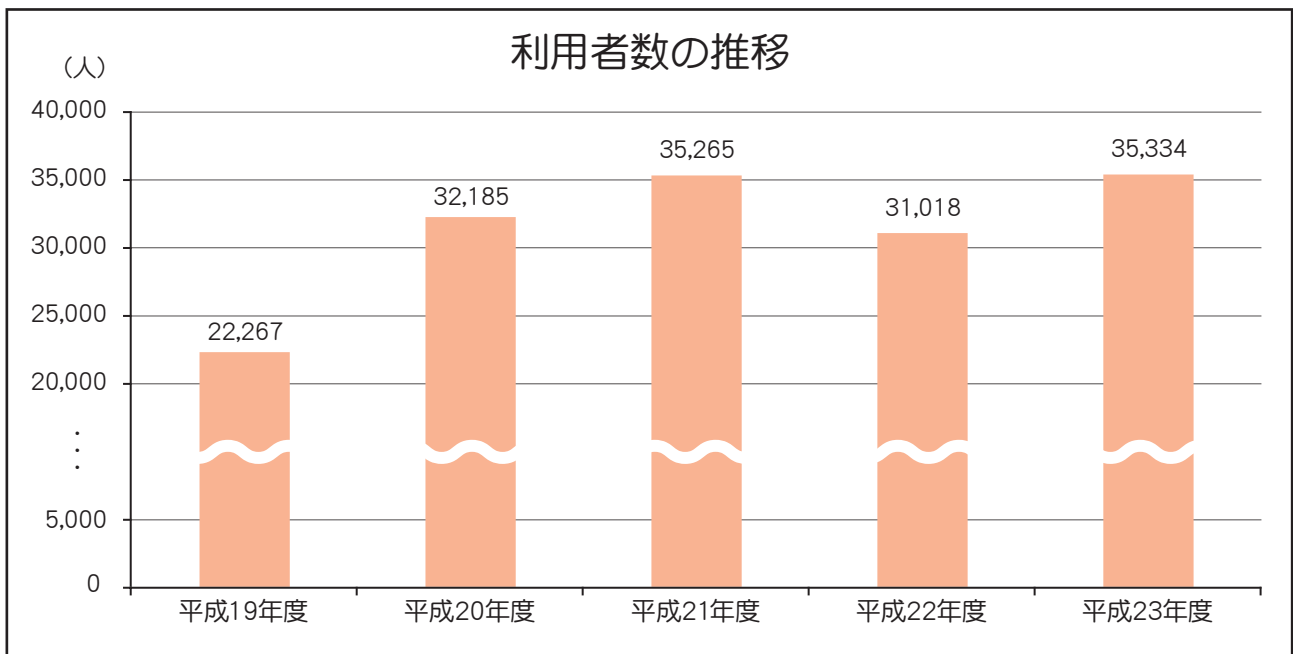


市民体育館は、昭和55年に設置されており、建築後30年以上が経過したため施設全体の老朽化が目立ち、修繕や改修工事が必要となっております。

利用状況としては、午前・午後はミニバレーやフォークダンスなどを行う団体の利用が多くなっており、夕方以降については、社会人サークルによるバレーボール・卓球などに利用されています。

平成19年度は2万人台での利用でしたが、平成20年度以降は3万人台まで増加し、平成23年度は35,334人の利用となっています。

収 入	
使用料等	—
施設にかかる経費	
人件費	587千円 正職員(0.1人)
光熱水費	0千円
修繕料	53千円
役務費	0千円
委託料	0千円
指定管理料	20,636千円
工事請負費	105千円
その他の支出	0千円
合 計	21,381千円
減価償却費	10,359千円(参考値)



【平成23年度 開館日数：360日】

### 3. スポーツ

#### 3-3 西部地区体育館

所在地	大字南立石2139番地の15
構造	鉄筋コンクリート造
延床面積	686.00㎡
建築年	昭和59年
構成施設	ステージ・更衣室等
管理形態	直営
施設所管課	教育委員会スポーツ健康課
避難所指定	あり（収容）
耐震性	●耐震基準：新

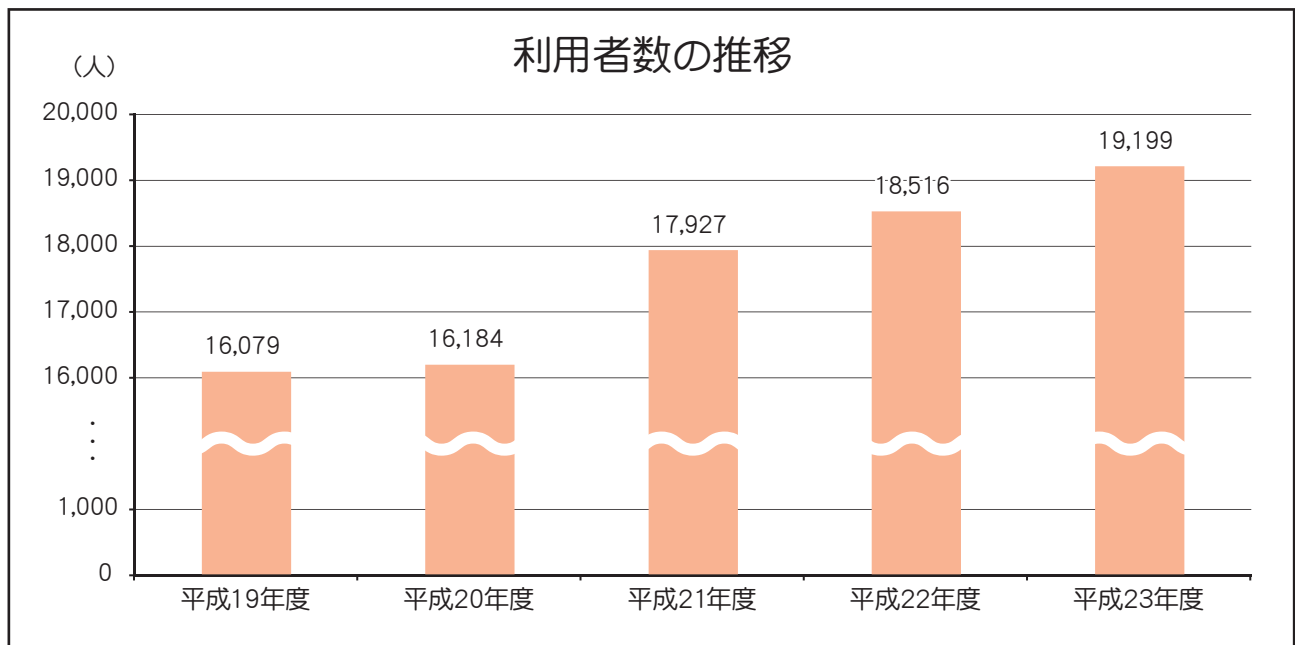


西部地区体育館は、昭和59年に設置されており、建築後27年が経過しています。

これまでに大規模な改修は行われていないため、雨漏りなどの不具合が時々見られ、部分的に防水等の修繕をするなどの対応が必要となっています。平成21年度には雨漏りのため、屋根改修工事を行っています。

利用状況としては、ミニバレー・卓球・剣道・空手などに利用されており、利用者は平成19年度以降増加傾向となっています。また、中学校の部活動の場としても利用されています。

収 入	
使用料等	715 千円
施設にかかる経費	
人件費	587 千円 正職員 (0.1人)
光熱水費	0 千円
修繕料	100 千円
役務費	0 千円
委託料	0 千円
指定管理料	—
工事請負費	0 千円
その他の支出	0 千円
合 計	687 千円
減価償却費	2,717 千円 (参考値)



【平成23年度 開館日数：359日】

### 3. スポーツ

#### 3-4 南部地区体育館（複合施設）

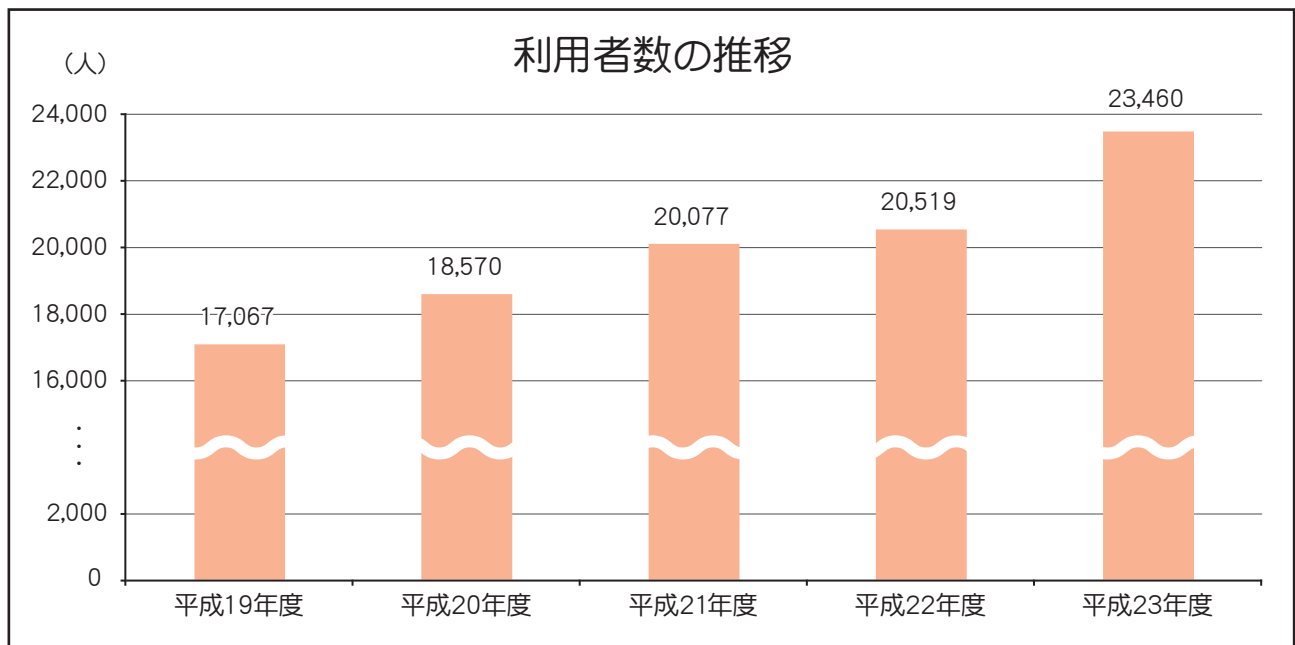
所在地	浜脇一丁目8番20号
構造	鉄筋コンクリート造
延床面積	1,229.92㎡
建築年	平成3年
構成施設	ステージ・更衣室等
管理形態	直営
施設所管課	教育委員会スポーツ健康課
避難所指定	あり（収容）
耐震性	●耐震基準：新



南部地区体育館は、湯都ピア浜脇、南部地区公民館を併設した複合施設として、平成3年に設置されています。施設の状況としては、建築後20年が経過し老朽化が進んだため、平成23年度に大規模な屋根改修工事を行っています。

利用状況としては、主に卓球・ミニバレー・バドミントン・子ども太鼓等18団体の定期的な利用が大部分を占めています。利用者は年々増加しており、平成23年度は23,460人の利用となっています。

収 入	
使用料等	616 千円
施設にかかる経費	
人件費	587 千円 正職員 (0.1人)
光熱水費	0 千円
修繕料	175 千円
役務費	0 千円
委託料	851 千円
指定管理料	—
工事請負費	21,714 千円
その他の支出	0 千円
合 計	23,327 千円
減価償却費	4,870 千円 (参考値)



【平成23年度 開館日数：359日】

### 3. スポーツ

#### 3-5 中部地区体育館

所在地	大字北石垣1841番地 1
構造	鉄筋コンクリート造
延床面積	714.85㎡
建築年	平成4年
構成施設	ステージ・更衣室等
管理形態	直営
施設所管課	教育委員会スポーツ健康課
避難所指定	あり（収容）
耐震性	●耐震基準：新

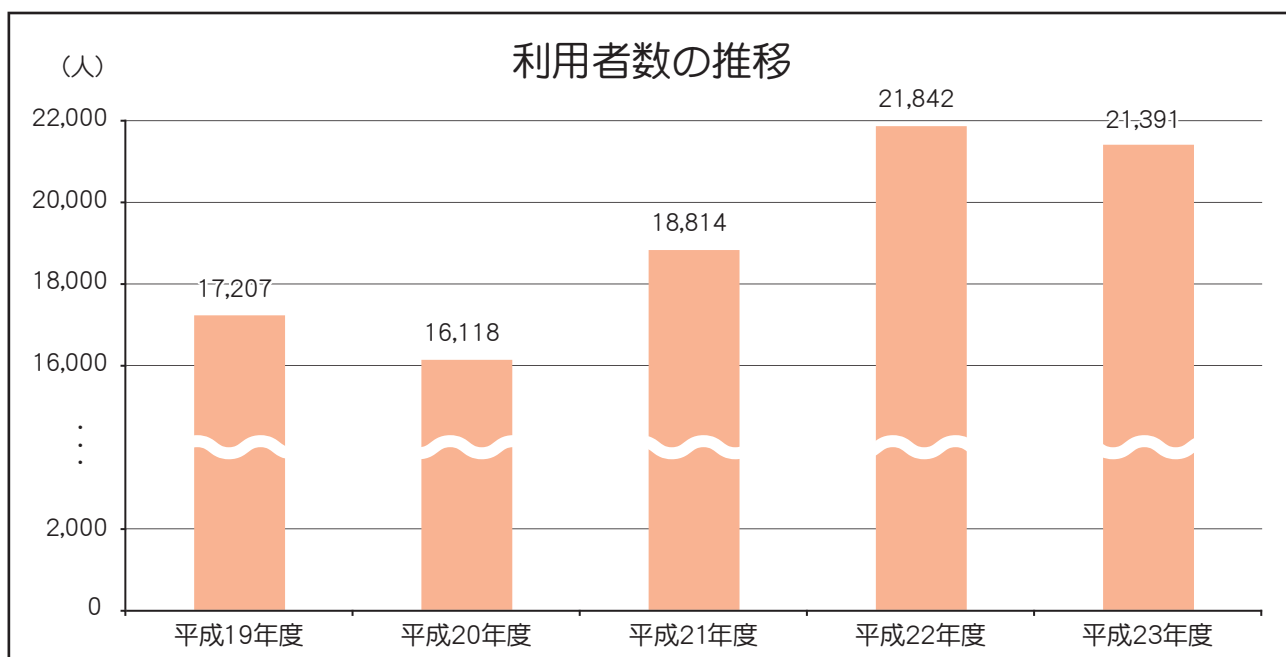


中部地区体育館は、平成4年に設置されています。施設の状況としては、建築後19年が経過し老朽化が進んだため、平成23年度に雨漏りのため屋根改修工事を行っています。

利用状況としては、卓球やミニバレーなどの定期的な利用者によるものが主となっており、26団体の利用となっています。平成21年度までは1.7万人前後の利用でしたが、平成22年度以降は2万人台まで増加し、平成23年度は21,391人の利用となっています。しかし、駐車場スペースが十分でないことから、公民館の講座と重なった場合は対応に苦慮しています。

平成4年の開館から、3地区（石垣・緑丘・境川）対抗のミニバレー大会を開催しており、地域内の親睦を図る場としても利用されています。

収 入	
使用料等	496 千円
施設にかかる経費	
人件費	587 千円 正職員 (0.1人)
光熱水費	0 千円
修繕料	123 千円
役務費	0 千円
委託料	0 千円
指定管理料	—
工事請負費	8,085 千円
その他の支出	0 千円
合 計	8,795 千円
減価償却費	2,831 千円 (参考値)



【平成23年度 開館日数：359日】

### 3. スポーツ

#### 3-6 朝日大平山地区体育館

所在地	大字鶴見940番地の1
構造	鉄筋コンクリート造
延床面積	1,759.12㎡
建築年	平成9年
構成施設	ステージ・更衣室・会議室等
管理形態	直営
施設所管課	教育委員会スポーツ健康課
避難所指定	あり(収容)
耐震性	●耐震基準：新

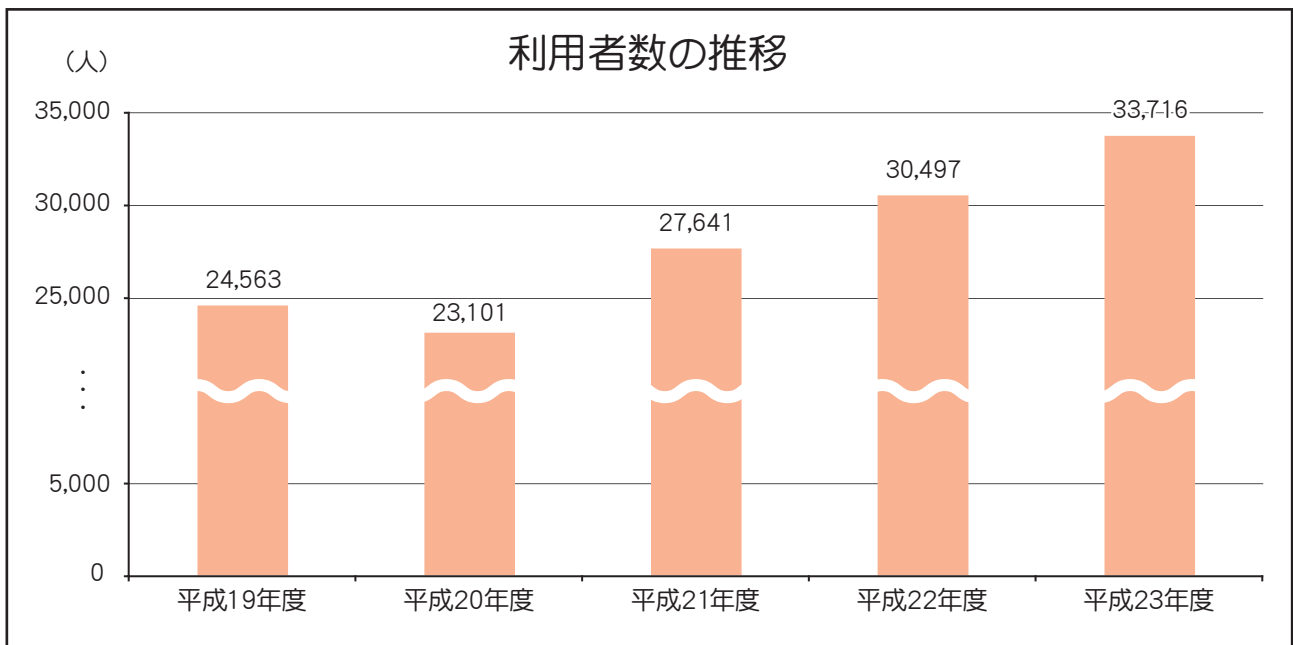


朝日大平山地区体育館は平成9年に設置されており、建築から15年近くが経過しています。2階にあるアリーナも車いすでの利用がしやすいように山手側道路よりスロープを設けており、身障者用トイレも備えています。

利用状況としては、市主催講座や自主講座、スポーツクラブの25団体の定期的な利用が大部分を占めています。また、公民館祭や町内の文化祭の場としても利用されています。

利用者数は、平成20年度まで約2.4万人前後で推移していましたが、22年度以降は増加傾向となっており、平成23年度では33,716人の利用となっています。

収 入	
使用料等	1,722 千円
施設にかかる経費	
人件費	587 千円 正職員 (0.1人)
光熱水費	0 千円
修繕料	96 千円
役務費	0 千円
委託料	0 千円
指定管理料	—
工事請負費	27 千円
その他の支出	0 千円
合計	710 千円
減価償却費	6,966 千円 (参考値)



【平成23年度 開館日数：359日】

### 3. スポーツ

#### 3-7 野口ふれあい体育館

所在地	野口元町12番43号
構造	鉄筋コンクリート造
延床面積	722.00㎡
建築年	昭和52年
構成施設	ステージ・更衣室等
管理形態	直営
施設所管課	教育委員会スポーツ健康課
避難所指定	あり（収容）
耐震性	●耐震基準：旧 耐震診断：済 耐震補強：済



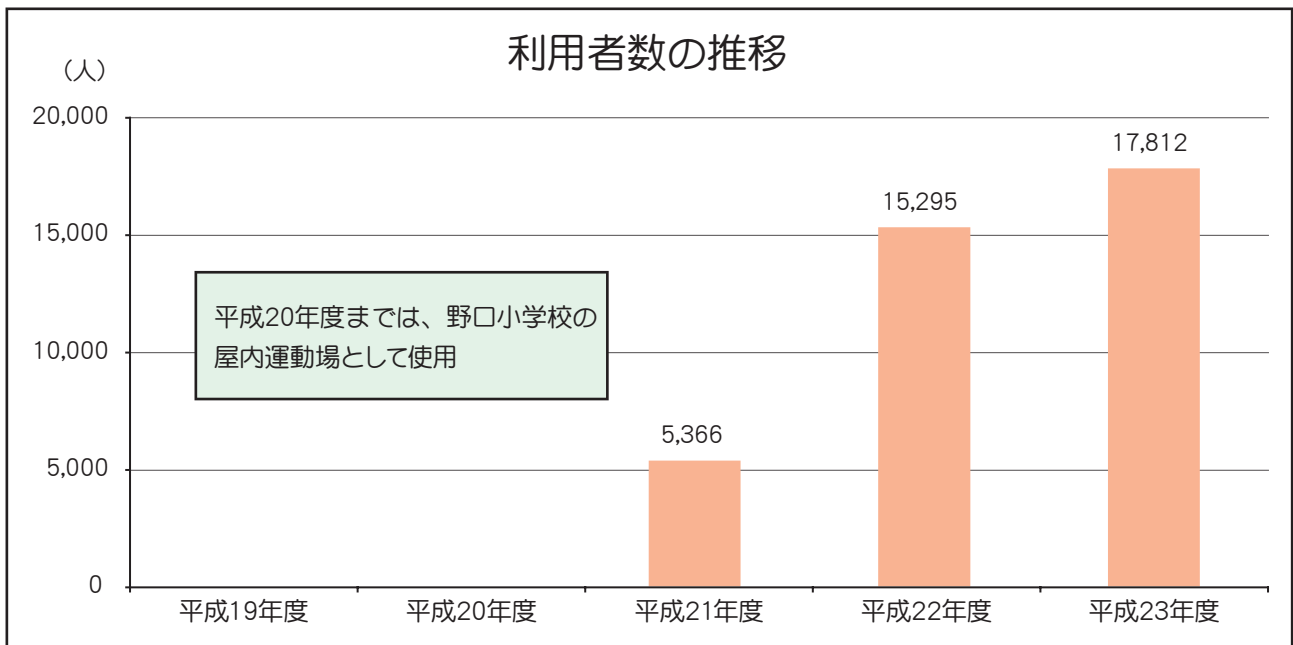
野口ふれあい体育館は、昭和52年に野口小学校の屋内運動場として建築されたものです。

平成21年度に耐震補強を含めたりニューアル工事を行い、体育活動はもとより災害時の避難場所としても利用できるようになっていました。

利用状況としては、市主催講座やバレーボール、フットサル、卓球などの団体が主に利用しています。時間帯でみると、17時～22時までは、ほぼ毎日利用されています。

利用者は、平成21年度から年々増加しており、平成23年度は17,812人の利用となっています。

収 入	
使用料等	455 千円
施設にかかる経費	
人件費	587 千円 正職員 (0.1人)
光熱水費	0 千円
修繕料	0 千円
役務費	0 千円
委託料	0 千円
指定管理料	—
工事請負費	0 千円
その他の支出	0 千円
合 計	587 千円
減価償却費	2,859 千円 (参考値)



【平成23年度 開館日数：359日】



### 3. スポーツ

#### 3-8 市民球場

所在地	大字鶴見3747番地
構造	鉄筋コンクリート造
延床面積	1,101.47㎡
建築年	平成19年
構成施設	本部役員室・審判控室・次試合選手控室・シャワー室・ロッカー室・放送室・記録室
管理形態	指定管理
施設所管課	教育委員会スポーツ健康課
避難所指定	なし
耐震性	●耐震基準：新



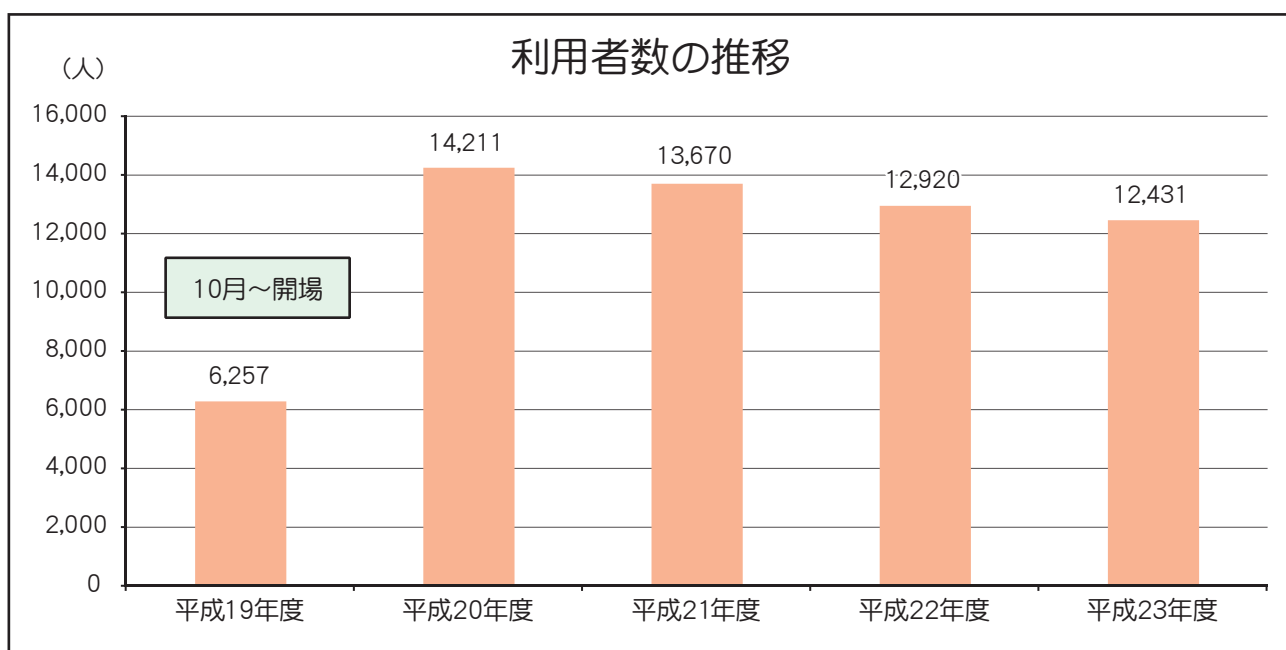
市民球場は、内野には黒土混合土を使用した本格的な硬式野球場として平成19年に設置されています。また、施設内には「稲尾記念館」が設置されており、故稲尾和久氏からの寄贈品等の展示を行なっています。

施設の状況としては、空調設備やガス器具に不具合が見られ、修繕工事をするなどの対応を行っています。また、内野部分の排水が不十分であることや外野の天然芝の管理について対策が必要となっています。

利用状況としては、土日祝日は各種大会での使用が多く、平日の夕方は少年団体による使用が主になっているほか、韓国大学生のキャンプや国内の大学生の合宿の場としても利用されています。

利用者数は、各年度で多少の増減はありますが1.3万人前後で推移しており、利用者別の割合でみると、小中学生約51%、一般約39%、高校生約10%となっています。また、平成23年6月の1ヶ月間は芝の養生のため使用禁止としています。

収 入	
使用料等	—
施設にかかる経費	
人件費	587千円 正職員(0.1人)
光熱水費	0千円
修繕料	28千円
役務費	0千円
委託料	0千円
指定管理料	11,000千円
工事請負費	146千円
その他の支出	0千円
合 計	11,761千円
減価償却費	4,610千円(参考値)



【平成23年度 開場日数：360日】

### 3. スポーツ

#### 3-9 実相寺球場

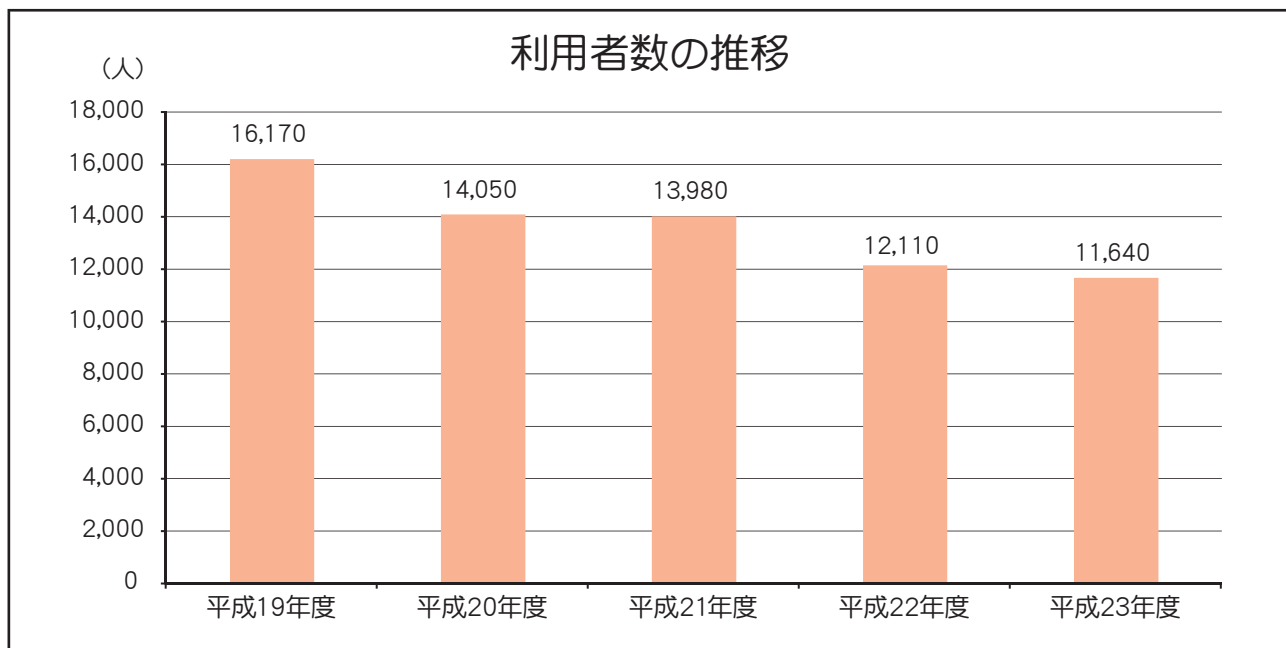
所在地	大字鶴見3708番地
構造	鉄筋コンクリート造
延床面積	160.15㎡
建築年	昭和51年
構成施設	本部席・倉庫
管理形態	指定管理
施設所管課	教育委員会スポーツ健康課
避難所指定	なし
耐震性	○耐震基準：旧 耐震診断：未 耐震補強：未



実相寺球場は、昭和51年に設置されており、建築後35年を経過しています。施設の状況としては、これまでに外野得点ボードの張替えや防球ネットの設置などを行いました。平成23年度では併設していた相撲練習場を解体し、駐車場の整備を行っています。また、施設の老朽化が目立ち、対策が必要となっています。

利用状況としては、市民球場と同様に土日祝日は各種大会での使用が多く、平日は小中学生による利用が主となっています。利用者数は、平成19年度は16,170人の利用となっていました。年々減少し平成23年度では11,640人となり約4,500人の減少となっています。利用者別の割合でみると、一般約62%、小中学生約38%となっています。

収 入	
使用料等	—
施設にかかる経費	
人件費	587千円 正職員(0.1人)
光熱水費	0千円
修繕料	0千円
役務費	0千円
委託料	399千円
指定管理料	2,548千円
工事請負費	17,953千円
その他の支出	0千円
合計	21,487千円
減価償却費	670千円(参考値)



【平成23年度 開場日数：360日】

### 3. スポーツ

#### 3-10 野口原総合運動場（管理棟）

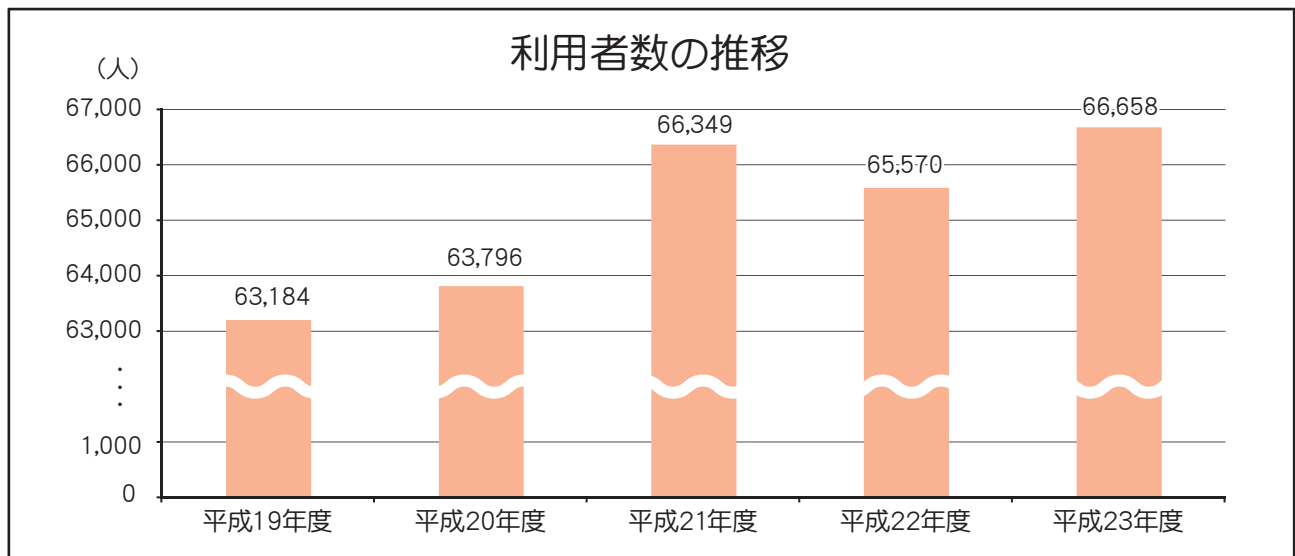
所在地	大字別府3088番地の9
構造	鉄筋コンクリート造
延床面積	473.42㎡
建築年	昭和56年
構成施設	管理棟・陸上競技場・軟式野球場・ソフトボール場等
管理形態	指定管理
施設所管課	教育委員会スポーツ健康課
避難所指定	なし
耐震性	○耐震基準：旧 耐震診断：未 耐震補強：未



野口原総合運動場は、陸上競技場、ソフトボール場（2面）、軟式野球場（2面）を備えた施設として昭和56年に設置されています。施設の状況としては、経年劣化により管理棟は放送設備の修繕を行い、ソフトボール場については防球ネット及びグラウンド整備の補修工事を行っています。

利用状況としては、ソフトボール場及び軟式野球場は土日祝日の小学生などによる各種大会での利用が多くなっていますが、平日については利用者が少ない状況となっています。陸上競技場は照明設備が整備されているために、夕方からの一般利用者が多く、また中・高校生のクラブ活動の場としても利用されています。利用者については、平成20年度以降は6.3万人台から増加傾向にあり、平成23年度では66,658人の利用となっています。施設別の利用割合では、軟式野球場約36%、陸上競技場（トラック）約32%、ソフトボール場約26%、陸上競技場（フィールド）約6%となっています。

収 入	
使用料等	—
施設にかかる経費	
人件費	587千円 正職員(0.1人)
光熱水費	0千円
修繕料	12千円
役務費	0千円
委託料	6,281千円
指定管理料	21,426千円
工事請負費	1,512千円
その他の支出	0千円
合計	29,818千円
減価償却費	961千円(参考値)



【平成23年度 開場日数：360日】

### 3. スポーツ

#### 3-11 実相寺サッカー競技場（管理棟）

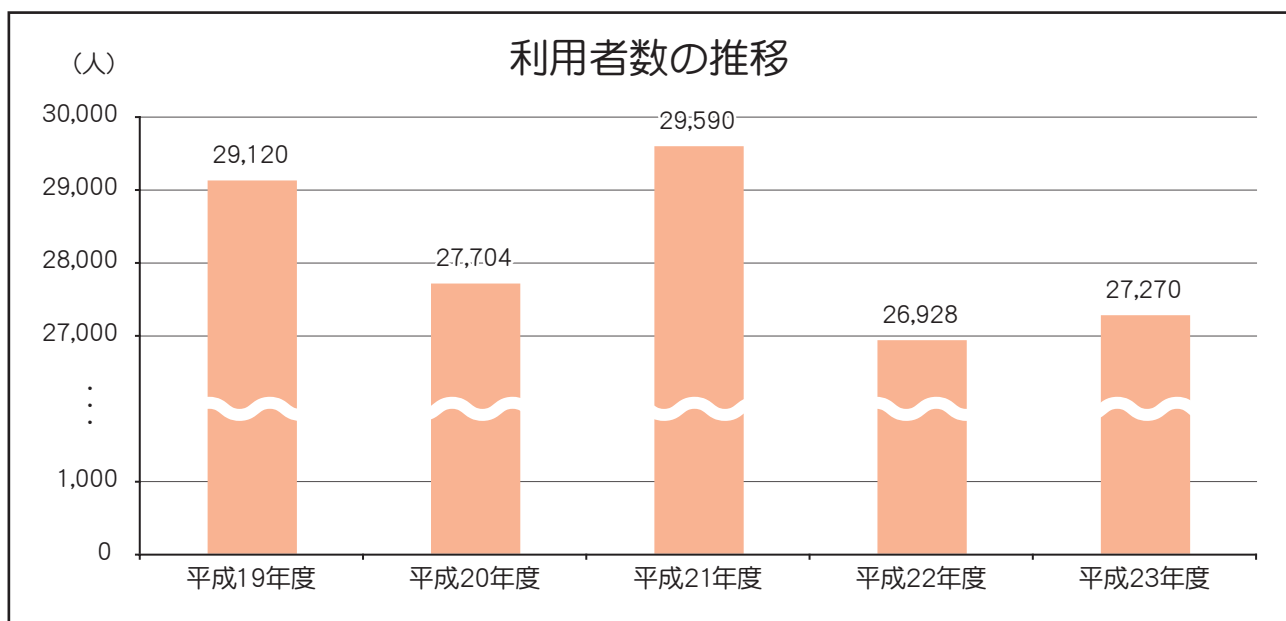
所在地	大字鶴見3705番地
構造	鉄筋コンクリート造
延床面積	512.30㎡
建築年	平成13年
構成施設	天然芝コート・人工芝コート・シャワー室・ミーティングルーム・多目的室・審判員控室等
管理形態	指定管理
施設所管課	教育委員会スポーツ健康課
避難所指定	なし
耐震性	●耐震基準：新



実相寺サッカー競技場は、2002年サッカーワールドカップキャンプ誘致のため、天然芝グラウンドと管理棟を備えた施設として平成13年にリニューアルされました。その後は観光スポーツ誘致を目的に、人工芝グラウンドも整備しています。施設の状況としては、観覧席等の劣化が目立ち始めています。

利用状況としては、天然芝コートについてはJリーグチームのキャンプや練習会場などプロが使用するグラウンドとしてのクオリティーを保ち、大会誘致やスポーツ観光誘致ができる体制づくりを行っているため利用頻度は低くなっています。人工芝コートは、平日の夕方以降については小中学生による利用が多くなっています。利用者数は各年度で多少の増減はあるものの2.8万人前後で推移しており、施設別の利用割合では、人工芝コートが約86%、天然芝コート約14%となっています。

収 入	
使用料等	—
施設にかかる経費	
人件費	587千円 正職員(0.1人)
光熱水費	0千円
修繕料	0千円
役務費	0千円
委託料	928千円
指定管理料	25,354千円
工事請負費	2,308千円
その他の支出	8,190千円
合計	37,367千円
減価償却費	1,844千円(参考値)



【平成23年度 開場日数：360日】

### 3. スポーツ

#### 3-12 実相寺多目的グラウンド（実相寺中央公園管理棟）

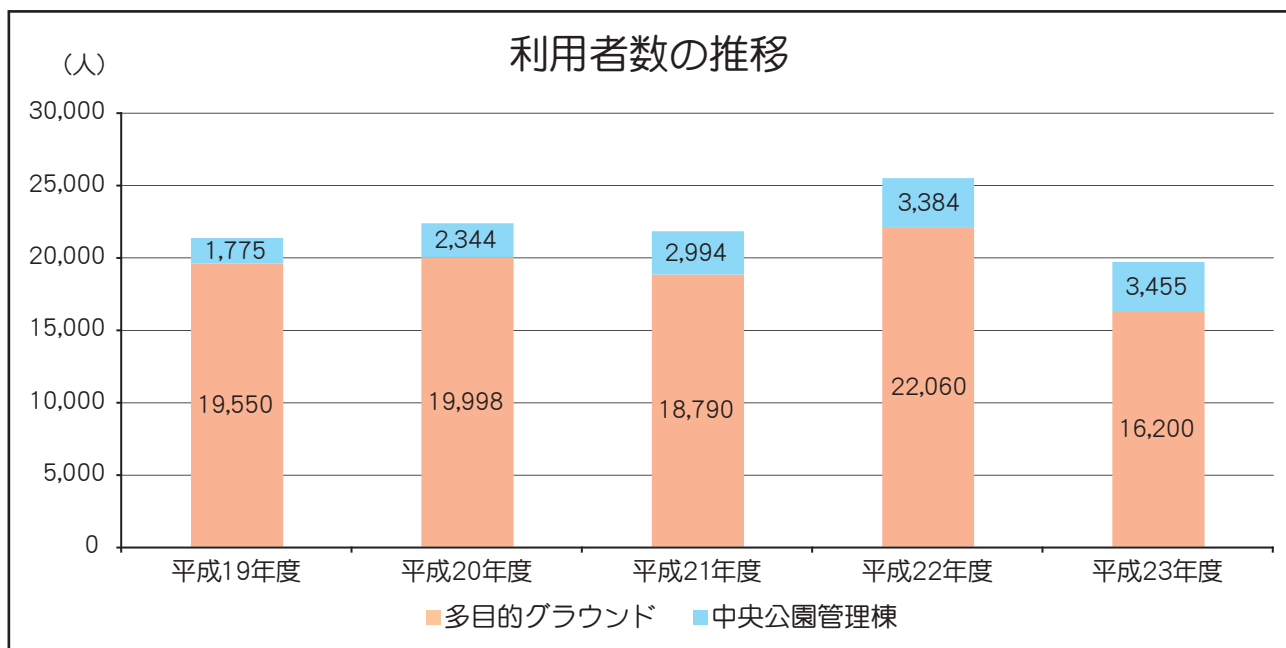
所在地	大字鶴見3763番地
構造	鉄筋コンクリート造
延床面積	357.00㎡
建築年	平成9年
構成施設	多目的グラウンド・会議室・ミーティング室・シャワー室・備蓄倉庫等
管理形態	指定管理
施設所管課	教育委員会スポーツ健康課
避難所指定	なし
耐震性	●耐震基準：新



実相寺多目的グラウンド（実相寺中央公園管理棟）は、ラグビー、サッカー、ゲートボール、グラウンドゴルフなどのスポーツが多目的に利用できる施設として平成9年に設置されています。多目的グラウンドは雨天時に排水の状態が悪く、天候が回復しても利用ができないことがあります。

利用状況としては、多目的グラウンドについては平日の午前中は町内や宿泊関係でのグラウンドゴルフ、夕方以降は少年サッカー、土日祝日は、各種スポーツの大会が主な利用となっており、中央公園管理棟はサークル活動や児童教室、会議の場として利用されています。多目的グラウンドの利用者数は、平成22年度まで2万人前後で推移していましたが、平成23年度では16,200人となり利用頻度が低くなっています。中央公園管理棟は概ね3千人前後で推移しています。

収 入	
使用料等	—
施設にかかる経費	
人件費	587千円 正職員(0.1人)
光熱水費	0千円
修繕料	0千円
役務費	0千円
委託料	0千円
指定管理料	13,558千円
工事請負費	0千円
その他の支出	0千円
合計	14,145千円
減価償却費	1,285千円(参考値)



【平成23年度 開館日数：360日】

### 3. スポーツ

#### 3-13 弓道場・アーチェリー場

所在地	大字鶴見3801番地の20
構造	鉄骨造
延床面積	656.00㎡
建築年	平成4年
構成施設	的場・審判席・更衣室等
管理形態	指定管理
施設所管課	教育委員会スポーツ健康課
避難所指定	なし
耐震性	●耐震基準：新



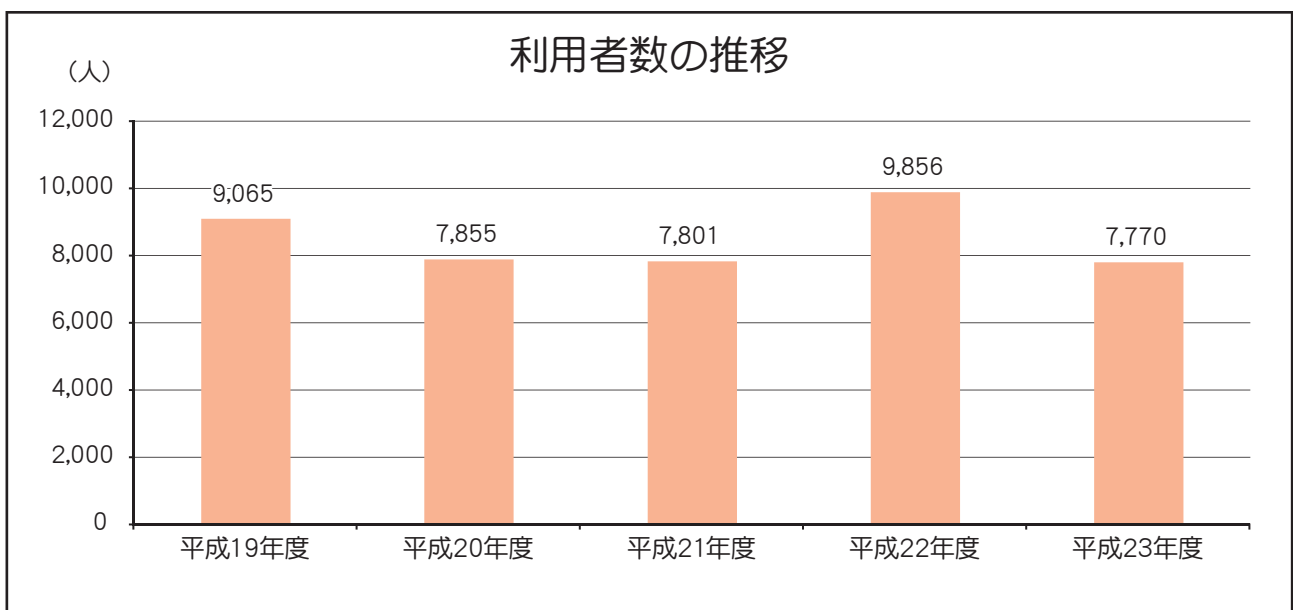
弓道場・アーチェリー場は、平成4年に設置されており、弓道場は射距離28m、アーチェリー場は射距離60mの規模となっています。施設の状況としては、弓道場の床が劣化により不具合が目立つことから平成22年に射場部分のみ張替えを行っていますが、射場以外の床は改修等をしておらず対策が必要となっています。

利用状況としては、初心者教室を開催して新規利用者の拡大や、アーチェリー場が設置されていない近隣市町村の愛好者にも呼びかけを行っていますが、概ね利用者は固定されています。

利用者も昇段審査や講習会などを除き、ほとんどが別府市民の利用となっています。

利用者数は、約8千人前後で推移しています。

収 入	
使用料等	208 千円 使用料収入の20%
施設にかかる経費	
人件費	587 千円 正職員 (0.1人)
光熱水費	0 千円
修繕料	0 千円
役務費	76 千円
委託料	141 千円
指定管理料	1,038 千円
工事請負費	3,423 千円
その他の支出	0 千円
合 計	5,265 千円
減価償却費	1,515 千円 (参考値)



【平成23年度 開館日数：308日】

### 3. スポーツ

#### 3-14 公園テニスコート

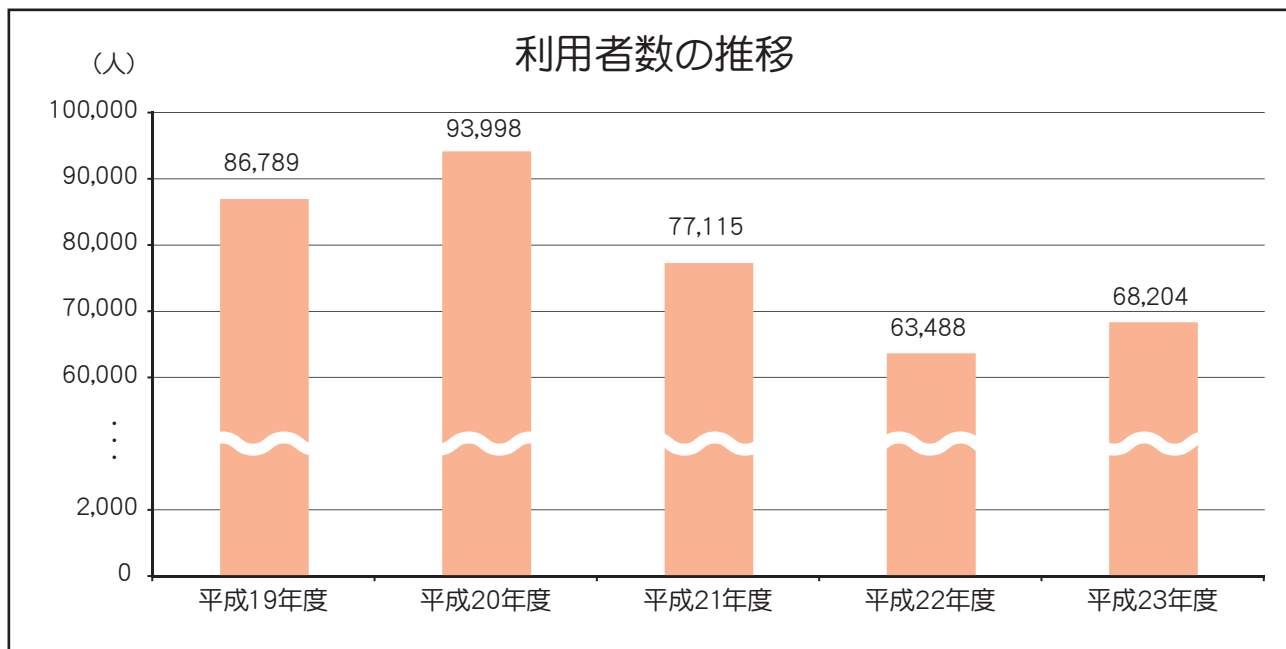
所在地	青山町7番27号
構造	鉄筋コンクリート造
延床面積	218.00㎡
建築年	昭和56年
構成施設	オムニコート・アンツーカーコート・管理棟等
管理形態	指定管理
施設所管課	教育委員会スポーツ健康課
避難所指定	なし
耐震性	○耐震基準：旧 耐震診断：未 耐震補強：未



公園テニスコートは、アンツーカーコート（4面）、オムニコート（4面）、管理棟で構成された施設として昭和56年に設置されています。施設の状況としては管理棟は老朽化が目立つようになっており、修繕等の対応が必要となっています。平成23年度においては雨どい、排水管、止水壁の修繕や、防球フェンス設置工事などを行っています。

利用状況としては、一般利用者、テニスクラブが主催する初級教室（一般者対象）、ジュニア教室、ソフトテニス強化練習などでの利用が主となっています。年間を通じては、一般利用者の割合が少し高めとなっています。利用者数は平成20年度の93,998人をピークに減少傾向となっており、平成23年度は68,204人の利用となっています。

収 入	
使用料等	—
施設にかかる経費	
人件費	587千円 正職員(0.1人)
光熱水費	0千円
修繕料	0千円
役務費	0千円
委託料	1,670千円
指定管理料	6,850千円
工事請負費	10,856千円
その他の支出	61千円
合 計	20,024千円
減価償却費	785千円(参考値)



【平成23年度 開館日数：311日】

### 3. スポーツ

#### 3-15 温水プール

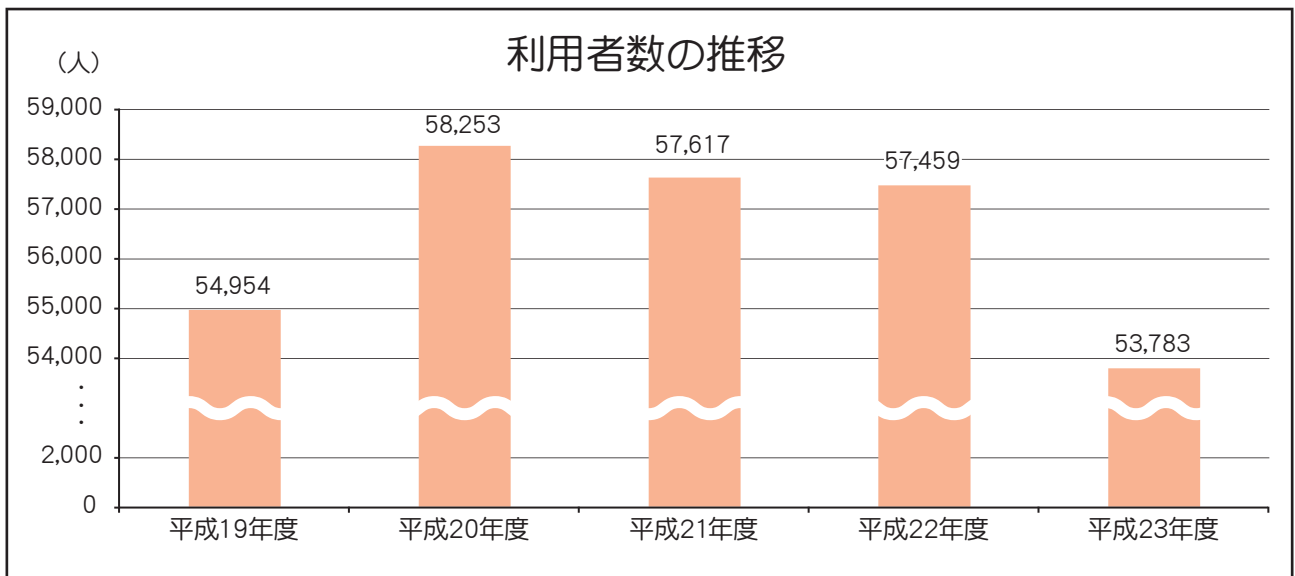
所在地	大字別府3088番地の9
構造	鉄骨造
延床面積	1,214.00㎡
建築年	平成6年
構成施設	25mプール・ジェットプール・パイプバス・サウナ室・更衣室・シャワー室等
管理形態	指定管理
施設所管課	教育委員会スポーツ健康課
避難所指定	なし
耐震性	●耐震基準：新



温水プールは平成6年に設置されており、25mプールに水泳用5コース、歩行用1コース、ジェットプール、パイプバスが利用できるようになっています。また、2階にはリラクゼーション、トレーニング機器も備えています。施設の状況としては建築後17年が経過しているため、施設の老朽化が目立ち修繕改修工事が必要となっています。

利用状況としては、児童から高齢者まで年齢層の幅が広く、また隣接市からの利用者もあり広域にわたって利用されています。利用者数は開設時は8万人程度の利用がありましたが、平成23年度では53,783人となっています。利用者別の割合でみると、一般が約71%、小中高校生が約14%、水泳教室での利用が約15%となっています。

収 入	
使用料等	—
施設にかかる経費	
人件費	587千円 正職員(0.1人)
光熱水費	0千円
修繕料	158千円
役務費	0千円
委託料	0千円
指定管理料	20,312千円
工事請負費	6,339千円
その他の支出	0千円
合 計	27,396千円
減価償却費	3,278千円(参考値)



【平成23年度 開館日数：309日】



### 3. スポーツ

#### 3-16 青山プール

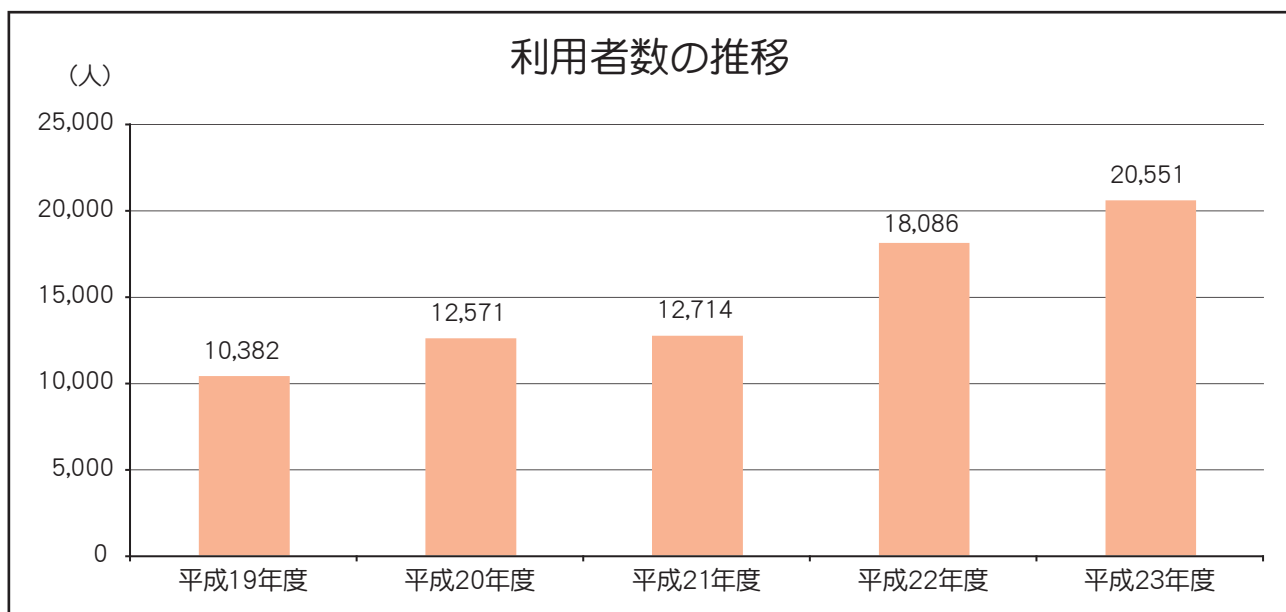
所在地	大字別府3088番地の1
構造	鉄筋コンクリート造
延床面積	2,317.30㎡
建築年	平成19年
構成施設	プール(50m・25m・飛込)・会議室・更衣室・シャワー室・多目的室・コンピュータ室等
管理形態	指定管理
施設所管課	教育委員会スポーツ健康課
避難所指定	なし
耐震性	●耐震基準：新



青山プールは、2順目国体開催を機に競技用50mプールと練習用25mプール、飛込プール、観客席(2千人収容)、管理棟を整備し、障がい者でも使用しやすいよう玄関、トイレなどはバリアフリーとなっており、平成19年に設置されています。施設の状況としては、飛込プール底部に亀裂や防水シートに気泡が出ているため修繕等の対策が必要となっています。

利用状況としては、大会開催による利用は6月から10月初旬まで、一般開放は7月下旬から9月初旬までの間で開放しており、夏休みの期間中はクラブチームの合宿等で利用されています。また青山中学校の授業やクラブ活動の場としても利用されています。利用者数は、平成19年度以降増加傾向であり、平成23年度では20,551人の利用となっています。

収 入	
使用料等	—
施設にかかる経費	
人件費	587千円 正職員(0.1人)
光熱水費	0千円
修繕料	0千円
役務費	105千円
委託料	0千円
指定管理料	20,389千円
工事請負費	0千円
その他の支出	23千円
合 計	21,104千円
減価償却費	9,698千円(参考値)



【平成23年度 開館日数：122日】

### 3. スポーツ

#### 3-17 セーリング艇庫

所在地	北浜一丁目818番394
構造	鉄骨造
延床面積	628.51㎡
建築年	平成19年
構成施設	会議室・階段昇降機・シャワー更衣室等
管理形態	長期独占利用
施設所管課	教育委員会スポーツ健康課
避難所指定	なし
耐震性	●耐震基準：新



セーリング艇庫は、2 順目国体開催を機に平成19年に設置され、「議会の議決に付すべき公の施設の利用及び廃止に関する条例」により大分県セーリング連盟が長期独占利用しています。

収 入	
使用料等	—
施設にかかる経費	
人件費	587 千円 正職員 (0.1人)
光熱水費	0 千円
修繕料	0 千円
役務費	0 千円
委託料	0 千円
指定管理料	—
工事請負費	0 千円
その他の支出	0 千円
合計	587 千円
減価償却費	1,244 千円 (参考値)

#### 3-18 ヨット艇庫

所在地	北浜一丁目818番386
構造	鉄骨造
延床面積	413.76㎡
建築年	昭和58年
構成施設	倉庫・事務所等
管理形態	直営
施設所管課	教育委員会スポーツ健康課
避難所指定	なし
耐震性	●耐震基準：新



ヨット艇庫は昭和58年に改築され、大分県セーリング連盟が市の許可を受けて使用しています。

収 入	
使用料等	—
施設にかかる経費	
人件費	587 千円 正職員 (0.1人)
光熱水費	0 千円
修繕料	0 千円
役務費	0 千円
委託料	0 千円
指定管理料	—
工事請負費	0 千円
その他の支出	0 千円
合計	587 千円
減価償却費	819 千円 (参考値)

## 3. スポーツ

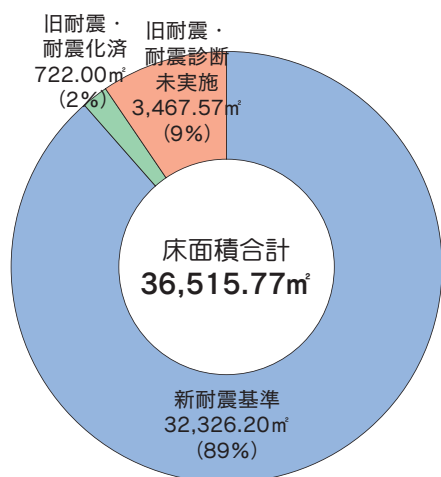
## 耐震診断の実施状況

## 3. スポーツ

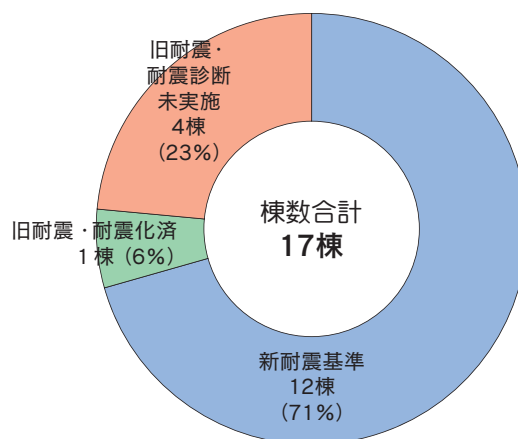
施設名称	建築年	新耐震基準		旧耐震基準					
				耐震化済		診断済・耐震化必要		耐震診断未実施	
		棟数	延べ面積	棟数	延べ面積	棟数	延べ面積	棟数	延べ面積
① 別府市総合体育館	H15	1	20,735.97						
② 市民体育館	S55							1	2,616.00
③ 西部地区体育館	S59	1	686.00						
④ 南部地区体育館 (注)	H3	—	1,229.92						
⑤ 中部地区体育館	H4	1	714.85						
⑥ 朝日大平山地区体育館	H9	1	1,759.12						
⑦ 野口ふれあい体育館	S52			1	722.00				
⑧ 市民球場	H19	1	1,101.47						
⑨ 実相寺球場	S51							1	160.15
⑩ 野口原総合運動場 (管理棟)	S56							1	473.42
⑪ 実相寺サッカー球技場 (管理棟)	H13	1	512.30						
⑫ 実相寺多目的グラウンド (実相寺中央公園管理棟)	H9	1	357.00						
⑬ 弓道場・アーチェリー場	H4	1	656.00						
⑭ 公園テニスコート	S56							1	218.00
⑮ 温水プール	H6	1	1,214.00						
⑯ 青山プール	H19	1	2,317.30						
⑰ セーリング艇庫	H19	1	628.51						
⑱ ヨット艇庫	S58	1	413.76						
		12	32,326.20	1	722.00	0	0.00	4	3,467.57

(注) 複合施設のため、棟数は「観光・温泉」の湯都ピア浜脇で計上しています。

床面積に対する割合



棟数に対する割合



施設配置図 3. スポーツ

